

体当たり取材！
開幕スペシャル
2本立て！
新潟国体⑥
〜クレイ射撃&テニス編〜



▲銃の重さは約3.5kg。反動もすごいので筋力トレーニングは欠かせない

今回は開幕直前記念でクレイ射撃とテニスに挑戦です。まず、市内の射撃場にクレイ射撃の取材に伺いました。しかし！資格がないと銃に触れるのもご法度。やむなく安全な場所から見学をさせてもらいました。

「ズドン！」銃声は腹に響く重低音。耳栓は気休め程度です。弾が命中しクレイ（素焼きの皿）が砕け散る音は「パーン！」と乾いた音。空気が張り詰めた雰囲気は、これまで私が取材した国体競技の中でも、ナンバーワンかもしれません。

選手にお話を伺うと、頼れるのは己



▲ボールのスピードは新幹線とほぼ同じ。腰も引けてしまいます（泣）

の感覚のみ。直径わずか11cmのクレイを撃ち落とし続ける集中力の持続が、勝負のカギだそうです。

テニスは、県の国体候補選手の強化合宿にお邪魔しました。

突然ですがみなさん、国体に出場する選手の放つボールは最速で何km出るかわかりますか？なんと時速200km！選手が全力で打つ弾丸ボールと対決しました。が、しかし！目にも止まらぬとほよく言ったもの。あまりの速さにボールが見えませんでした。運よくラケットに当たっても、持つ手にビリビリしびれが…。

国体選手のすごさを味わいました。

テニスの取材の様を、9月7日(月)にケーブルテレビで放送！

番組名＝「長岡市発！情報宅配便」（再放送は随時）
放送時間＝午後6時から



▲番組リポーターの山ちゃんも挑戦

※9月8日(火)から、市ホームページでも見れます

★トッキッキのぬいぐるみを5人にプレゼント！

問題…9月9日(水)に長岡市で開催される国体競技は？
応募方法＝9月18日(金)(必着)までに、住所、氏名、年齢、問題の答え、市政だよりの感想を、はがき〒940-8501長岡市広報課、FAX39・2272、Eメールinf-prd@city.nagaoka.lg.jpで



⑰八石なす

皮が薄く柔らかく、果肉は甘みがあってみずみずしい「八石なす」。浅漬けや一夜漬けにうってつけです。盆地での栽培に適した「黒十全」という品種で、八石山のふもとの小国地域で10月初めころまで収穫されています。

小国で栽培が始まったのは約30年前。東京・新宿区の青果市場の会長が県出身者で、ふるさとの野菜をブランド化したいという声に、小国の農協と農家が応えたのがきっかけ。今では、生産量の8割が東京の市場に出荷されています。

簡単でおいしい「盛涼漬け」の作り方は、①塩25g、みょうばん5g、赤しその葉5枚（手の中でもみ、あくを捨てたもの）、隠し味の砂糖25gをビニール袋の中で混ぜる。②①にへた付きの八石なす500g（7、8個）を入れてよくもむ。③水500cc、たかのつめ1本を入れて混ぜ、冷蔵庫で1日おけば出来上がり。短時間で漬けたいときは、4等分に切ってから漬けます。



▲生で食べられるほどジューシーな八石なすの漬物は絶品

協力：食生活改善推進委員協議会（小国地域）

※「兼続歴史散歩」は今月号はお休みします。8月2日開催の「天地人」トークショーの様子は3ページをどうぞ。